

# 検査案内

ANALYSIS GUIDE

2021~2022



日研ザイル株式会社

登録衛生検査所 中東保総 第16-5号

# 検査案内

## 目次

検査依頼要領・・・・・・・・・・	1
検体取扱・発送要領①・・・・・・・・	2
検体取扱・発送要領②・・・・・・・・	3
必要書類の記載方法・・・・・・・・	4
検査項目一覧表	
酸化損傷・・・・・・・・・・	5
酸化前駆因子　・・・・・・・・	6
抗酸化度・・・・・・・・・・	6
水溶性抗酸化物質・・・・・・・・	6
脂溶性抗酸化物質・・・・・・・・	7
老化関連・・・・・・・・・・	8
ホルモン・・・・・・・・・・	9
健康プロフィール一覧・・・・・・・・	10

# 検査依頼要領

## 検査依頼概要

### 1. ご依頼

ご依頼は、下記までご連絡ください。

日研ザイル株式会社 日本老化制御研究所

〒437-0122 静岡県袋井市春岡710-1

TEL:0538-49-0125 FAX:0538-49-1267

E-mail:osp@jaica.com

HP:https://www.jaica.com/

### 2. 検体採取、必要書類の記入

検体を採取し、凍結してください。

必要書類を準備してください。

### 3. 梱包、発送

「検体取扱・発送要領②」(3ページ)に従い、

弊社へ冷凍便にてお送りください。

## 必要書類

ご記入いただく書類は、下記2点です。

・「検体搬送・受領作業日誌」

・「検査依頼書」

記載に関しまして、「必要書類の記載方法」

(4ページ)をご覧ください。

## 容器

容器はお送りする専用容器をご使用ください。

ア イ ウ



ア:尿スピッツ

イ、ウ:血清・血漿スピッツ

## 検体ラベル

検体ラベルには必要事項を必ずご記入の上、

検体容器に貼り付けてください。

## 検体量

検査項目一覧に記載された検体提出量は、検査1回分の必要最低量です。再検査などに必要な量は含みません。

## 所要日数

弊社検査項目	5日～7日
委託検査項目	7日～11日

原則的には検体をお預かりした翌日を起算日とし、報告書をお手元にお届けするまでの日数です。

(土、日、祝祭日を除く)

再検査の場合は、更に若干の日数を要することがありますので、ご了承ください。

## 検査実施施設及び最終委託先

検査実施施設および最終委託先につきましては検査項目一覧表の各項目に表示しています。

K	株式会社 第一岸本臨床検査センター
B	株式会社 ビー・エム・エル
S	株式会社 エスアールエル
無印	日研ザイル株式会社

## 再検査

弊社の再検査基準に基づき再検査を実施します。

必要検体量に満たない場合、再検査を行えない場合があります。

## 料金請求とお支払方法

検査料金は、検査結果ご報告時にご請求いたします。

お支払いは原則、銀行振り込みでお願い致します。

振込先は請求書にてご案内します。

## 検体の保管

お預かりした検体は、ご依頼日より1ヶ月間保管致します。1ヶ月を経過した検体につきましては、弊社にて処分させていただきます。

弊社から測定委託する項目につきましては、測定委託先の基準に基づいて保管させていただきます。

# 検体取扱・発送要領①

## 1. 検体採取

### 血清・血漿

#### ①. 採血

早朝空腹時(8時間以上絶食後)に採血を行ってください。

#### ②. 遠心分離

血清:採血後、室温・暗所で約15分間放置し凝固していることを確認後、

遠心分離(2500~3000rpm・10分間)してください。

血漿:採血後抗凝固剤と十分混和し、直ちに遠心分離(2500~3000rpm・10分間)してください。

#### ③. 凍結

速やかに血清、血漿成分(上清)を専用容器に移し、直ちに-70℃以下の冷凍庫で凍結してください。

(7分目以上入れると、凍結時に蓋が外れることがあります)

### 注意事項

・採血後、血液が凝固するまでの時間には個人差があります。15分を目安に、凝固確認後は直ちに遠心分離を行い、検体を放置することは絶対におやめください。

なお、採血から凍結作業までは基本的に30分以内に行ってください。遠心分離せずに放置しますと、検査結果に多大な影響を及ぼします。

・お茶やコーヒーなども検査結果に影響を及ぼす場合がありますので摂らないようにしてください。

・血清、血漿は光や温度の影響を受けやすい検体です。可能な限り遮光してください。

・溶血、乳びした検体は検査結果に影響を及ぼす可能性がありますので注意してください。

・-70℃以下の冷凍庫がない場合は、ドライアイスまたは家庭用冷凍庫(約-20℃)にて凍結作業を行ってください。ただし、家庭用冷凍庫は凍結作業のみに使用してください。

## 尿

①. 早朝尿を全量紙コップに取り、紙コップの目盛を使って尿量を量ってください。

②. 前日に排尿した時間から、採尿までの時間(蓄尿時間)を記入してください。

【例】排尿 夜12時、採尿 翌朝6時 → 蓄尿時間 6時間

③. 専用容器の7分目(約5mL)まで移し、フタをしっかりと閉めてください。その後、直ちに凍結(-20℃以下)してください。(7分目以上入れると、凍結時に蓋が外れることがあります)

## 2. 検体の確認

検体採取後、各検体と検査依頼書の内容をご確認ください。

(検体ラベルの記載事項、検体の保存状況、検査依頼書と検体数、検体の種類および提出量)

### 注意事項

・同一被験者から複数回採血を行った場合等は、検体を区別できるように特にご注意ください。

## 3. 検体の保管

検体を保管する場合は、血清および血漿:-70℃以下、尿:-30℃以下で凍結保存してください。

### 注意事項

・家庭用冷凍庫で凍結作業を行った場合は、凍結後直ちに弊社宛に発送してください。

# 検体取扱・発送要領②

## 4. 検体の発送方法

- ①. 凍結した検体をスピッツ立てなどに立ててください。  
スピッツ立てなどを使用しない場合は、検体が破損しないように十分にご注意ください。
- ②. 吸収剤とともにチャック付きビニール袋等に入れて下さい。
- ③. 搬送Boxに入れ、ドライアイスおよび検体が動かないように緩衝材を入れ、ガムテープなどでしっかり封をしてください。
- ④. 検体搬送・受領作業日誌を記入してください。(4ページ参照)記入後、検体を発送する前に、弊社にFaxをお送りください。
- ⑤. ダンボールに、搬送Boxおよび必要書類を入れ、ガムテープなどでしっかり封をして、冷凍便にて発送してください。

### 注意事項

- ・ドライアイスは個人でご用意ください。
- ・ドライアイスは、なるべくボックス内の隙間が無いように充填してください。  
弊社搬送ボックスの充填量は約1.5kgです。
- ・保冷剤の使用はお避けください(ボックス内の温度が低下しなかったり、検体が溶解するなどの危険性があります)
- ・検体発送時には、冷凍品、易損品であることを明記してください。
- ・原則として、翌日午前中に弊社に到着するように指定してください。  
検体を受け取れない場合がございますので、土、日、祝祭日前日の発送はおやめください。
- ・発送までに時間がかかる場合は、冷凍庫(-30℃以下)で保存してください。

測定値に影響を及ぼす場合がございますので、上記の発送要領に沿ってください。  
特にCoQ10酸化率には多大な影響を及ぼすことがありますのでご注意ください。

搬送に関しまして注意点などございましたら、発送前に弊社にご連絡ください。

# 必要書類の記載方法

## 検体搬送・受領作業日誌(記入例)

### 検体搬送・受領作業日誌

#### 検体搬送書

ご所属: 株式会社△△△△△

ご担当者: 日研 太郎

TEL: 0538-49-01XX

FAX: 0538-49-02XX

検体搬送年月日 20XX年 4月 1日

検査依頼書枚数 1 枚

検体発送(梱包)時刻 10時 00分

搬送ボックスの数 1 箱

<種類別依頼検体数>

検体梱包時刻または  
発送時刻をご記入下さい

<連絡事項>

検体の種類			
血清	ヒト・他( )	凍結・冷蔵・常温	
血漿	ヒト・他( )	凍結・冷蔵・常温	
尿	ヒト・他( )	凍結・冷蔵・常温	3
その他 ( )	ヒト・他( )	凍結・冷蔵・常温	

必要事項をすべてご記入下さい

検査終了後の検体返却希望

検体返却希望の場合、チェックをご記入下さい

(検体返却を希望される場合は上記にチェックをお願いします。チェック無の場合は、処分となりますのでご了承下さい)

#### 検体受領書(弊社記入欄)

## 検査依頼書(記入例)

### 検査依頼書

依頼元名: 株式会社△△△△△

依頼日: 20XX年 4月 1日

住所: 〒437-0122

報告指定: 出次第・至急

静岡県袋井市春岡〇〇〇〇-〇〇

報告方法: 郵送・FAX・Eメール

TEL: 0538-49-01XX

FAX: 0538-49-02XX

担当者: 日研 太郎

検体発送前に、弊社へFAX送信して下さい。  
その後、検体と共に発送して下さい。

FAX: 0538(49)1267

フリガナ	氏名	性別	年齢	体重 (kg)	尿量 (ml)	蓄尿 時間	検体 採取日	検体 種類	依頼 項目
ニッケン ハナコ	日研 花子	男女	36	52.3	360	5.0	3/25	尿血漿	OSP・8-OHdG・イソプラスタン・CoQ10 その他( )
01254		男女	82	68.0	580	8.5	3/27	尿血漿	OSP・8-OHdG・イソプラスタン・CoQ10 その他( )
マウス-1		男女					3/30	尿血漿	OSP・8-OHdG・イソプラスタン・CoQ10 その他( PAO )
マウス-2		男女					3/30	尿血漿	OSP・8-OHdG・イソプラスタン・CoQ10 その他( PAO )
		男女						尿血漿	OSP・8-OHdG・イソプラスタン・CoQ10 その他( )
		男女						尿血漿	OSP・8-OHdG・イソプラスタン・CoQ10 その他( )
		男女						尿血漿	OSP・8-OHdG・イソプラスタン・CoQ10 その他( )

連絡事項

# 検査項目一覧

## 酸化損傷

検査項目		目的	検体の種類	提出量 (mL)	保存方法	容器	検査方法	参考値	単位	実施料 (税込)	備考	外注施設
8-OHdG	尿中8-OHdG	DNAの酸化損傷	尿	5.0	冷凍	ア	ELISA	1.0~26.5	ng/mL	3,850円		
	尿中8-OHdG生成速度						計算値	4.6~23.6	ng/kg/hr		蓄尿時間と量(mL)、体重を明記してください。	
	尿中8-OHdGクレアチニン補正						計算値	0.0~16.4	ng/mg crea.			
	高感度8-OHdG		血清唾液など	1.5	冷凍	イ・ウ	ELISA	-	ng/mL	10,450円	参考値は設定しておりません。	
イソプラスタン	尿中イソプラスタン	細胞膜の酸化損傷	尿	5.0	冷凍	ア	ELISA	0.77~7.90	ng/mL	8,800円		
	尿中イソプラスタン生成速度						計算値	1.10~5.00	ng/kg/hr		蓄尿時間と量(mL)、体重を明記してください。	
	尿中イソプラスタンクレアチニン補正						計算値	0.00~6.77	ng/mg crea.			
ヘキサノイルリン(HL)	尿中HEL	脂質の過酸化度	尿	5.0	冷凍	ア	ELISA	38.4~172.4	nmol/L	8,800円		
	尿中HEL生成速度						計算値	22.3~132.1	pmol/kg/hr		蓄尿時間と量(mL)、体重を明記してください。	
	尿中HELクレアチニン補正						計算値	23.3~146.9	pmol/mg crea.			
	血中HEL		血清	1.5	冷凍	イ・ウ	ELISA	-	nmol/L	11,000円	参考値は設定しておりません。	
過酸化脂質(LPO)			血清	0.5	冷凍	イ・ウ	TBA法	4.0以下	nmol/mL	1,210円	乳びにより高値になる可能性があります。溶血の度合いにより高値もしくは低値になる可能性があります。	K
CoQ10酸化率			血清	1.0	冷凍	イ	HPLC	4.4以下	%	7,700円	EDTA入り採血管の使用は、お避けください。血清分離後、 <b>速やかに凍結</b> してください。溶血および乳び検体は影響がある可能性があります。	

※弊社では採尿したときの時刻から、その前に排尿した時刻との差のことを蓄尿時間とさせていただきます。

## 酸化前駆因子

検査項目	目的	検体の種類	提出量 (mL)	保存方法	容器	検査方法	参考値	単位	実施料 (税込)	備考	外注施設
血清鉄		血清	0.5	冷凍	イ・ウ	Nitroso-PSAP法	49~157	μg/dL	121円	EDTA入り採血管の使用は、お避けください。	
銅		血清	0.5	冷凍	イ・ウ	比色法	66~130	μg/dL	275円		B
総コレステロール		血清	0.5	冷凍	イ・ウ	酵素法	147~214	mg/dL	187円	6時間以上絶食後、採血してください。	
中性脂肪		血清	0.5	冷凍	イ・ウ	酵素法	41~188	mg/dL	121円	6時間以上絶食後、採血してください。	

## 抗酸化度

検査項目	目的	検体の種類	提出量 (mL)	保存方法	容器	検査方法	参考値	単位	実施料 (税込)	備考	外注施設
PAO	水溶・脂溶性	血清	0.5	冷凍	イ・ウ	比色法	924.0~1214.0	μmol/L antioxidant power	4,400円	溶血により高値になる可能性があります。EDTA、クエン酸入り採血管の使用は、お避けください。	
総抗酸化能(STAS)	水溶性	血清	0.5	冷凍	イ・ウ	比色法	1087~1570	μM	3,300円	乳び、溶血により高値になる可能性があります。	

## 水溶性抗酸化物質

検査項目	目的	検体の種類	提出量 (mL)	保存方法	容器	検査方法	参考値	単位	実施料 (税込)	備考	外注施設
ビタミンC		血清	0.5	冷凍	イ・ウ	比色法	3.2~15.2	μg/mL	3,740円	血清分離後、遮光して凍結保存してください。溶血検体はお避けください。	
尿酸(UA)		血清	0.5	冷凍	イ・ウ	酵素法	2.0~8.0	mg/dL	121円		
葉酸		血清	0.7	冷凍	イ・ウ	CLIA	3.6~12.9	ng/mL	2,310円	溶血により高値になる可能性があります。	B
ビタミンB12		血清	0.6	冷凍	イ・ウ	CLIA	233~914	pg/mL	2,310円		B



## 脂溶性抗酸化物質

検査項目	目的	検体の種類	提出量 (mL)	保存方法	容器	検査方法	参考値	単位	実施料 (税込)	備考
ルテイン+ゼアキサンチン		血清	0.5	冷凍	イ・ウ	HPLC	13.0~104.4	μg/dL	4,400円	血清分離後、遮光して凍結保存してください。 乳び検体は影響がある可能性があります。
β-クリプトキサンチン		血清	0.5	冷凍	イ・ウ	HPLC	98.9以下	μg/dL	4,400円	
リコピン		血清	0.5	冷凍	イ・ウ	HPLC	44.3 以下	μg/dL	4,400円	
α-カロテン		血清	0.5	冷凍	イ・ウ	HPLC	29.3 以下	μg/dL	4,400円	
β-カロテン		血清	0.5	冷凍	イ・ウ	HPLC	96.4 以下	μg/dL	4,400円	
ビタミンA		血清	0.5	冷凍	イ・ウ	HPLC	32.7~78.2	μg/dL	4,400円	
ビタミンE分画	α-トコフェロール	血清	0.5	冷凍	イ・ウ	HPLC	1225 以下	μg/dL	4,400円	
	δ-トコフェロール	血清	0.5	冷凍	イ・ウ	HPLC	18.6 以下	μg/dL	4,400円	
	β、γ-トコフェロール	血清	0.5	冷凍	イ・ウ	HPLC	245.8 以下	μg/dL	4,400円	
α-トコフェロール / コレステロール		血清	0.5	冷凍	イ・ウ	計算値	2~8	-	4,400円	
ユビキノール		血清	1.0	冷凍	イ・ウ	HPLC	375~1155	nM	7,700円	EDTA入り採血管の使用は、お避けください。血清分離後、速やかに凍結してください。乳びおよび溶血した検体は影響がある可能性があります。

## 老化関連

検査項目	目的	検体の種類	提出量 (mL)	保存方法	容器	検査方法	参考値	単位	実施料 (税込)	備考	外注施設
抗骨粗鬆症度	骨型アルカリホスファターゼ (BAP)	血清	0.5	冷凍	イ・ウ	CLEIA	下記参照	μg/L	1,870円		B
	尿中デオキシピリジリン (DPD)	尿	2.0	冷凍	イ・ウ	EIA	男: 2.1~5.4 女: 2.8~7.6	nmol/mmol・Cre	2,090円		B
	I型コラーゲン架橋 N-テロペプチド (NTX-尿)	尿	2.0	冷凍	イ・ウ	EIA	下記参照	nmolBCE /mmol・Cre	1,760円		B
	低カルボキシル化オステオカルシン (ucOC)	血清	0.3	冷凍	イ・ウ	ECLIA	4.50 未満	ng/mL	1,870円	溶血により低値の影響があります。	B
抗動脈硬化度	ホモシステイン	EDTA-2Na 血漿	0.4	冷凍	イ・ウ	HPLC	男: 6.3~18.9 女: 5.1~11.7	nmol/mL	3,520円	採血後すみやかに血漿分離してください。	B
	C-反応性蛋白 (CRP)	血清	0.5	冷凍	イ・ウ	ラテックス凝集法	0.30 以下	mg/dL			B
	コルチゾール	血清	0.5	冷凍	イ・ウ	CLIA	午前8時~10時 4.5~21.1	μg/dL	1,650円	原則として、午前8時~10時に採血してください。	B
抗肥満度	アディポネクチン	血清	0.5	冷凍	イ・ウ	ラテックス凝集比濁法	4.0 以上	μg/mL			B
	レプチン	血清	0.5	冷凍	イ・ウ	RIA・2抗体法	—	ng/mL			S
カルニチン分画	総カルニチン	肥満関連因子	血清	0.5	冷凍	イ・ウ	酵素サイクリング法	45.0~91.0	μmol/L		B
	遊離カルニチン							36.0~74.0			
	アシルカルニチン							6.0~23.0			

### BAP参考値 (μg/L)

参考値	男性	3.7~20.9
	閉経前女性	2.9~14.5
	閉経後女性	3.8~22.6

### NTX-尿 (nmolBCE/mmol・Cre)

参考値	男性 (40~59歳)	13.0~66.2
	閉経前女性 (30~44歳)	9.3~54.3
	閉経後女性 (45~79歳)	14.3~89.0
判定基準	骨折高リスクの指標	54.3超
	骨量減少高リスクの指標	35.3以上

# ホルモン

検査項目	目的	検体の種類	提出量 (mL)	保存方法	容器	検査方法	参考値	単位	実施料 (税込)	備考	外注施設
遊離トリヨードサイロニン (FT3)		血清	0.5	冷凍	イ・ウ	ECLIA	2.30~4.00	pg/mL	1,650円		B
遊離サイロキシン (FT4)		血清	0.5	冷凍	イ・ウ	ECLIA	0.90~1.70	ng/dL	1,650円		B
テストステロン		血清	0.7	冷凍	イ・ウ	CLIA	男: 142.4~923.1 女: 10.8~56.9	ng/dL	1,650円		B
遊離テストステロン		血清	0.3	冷凍	イ・ウ	RIA・固相法	下記参照	pg/mL	1,870円	午前中に採血してください。性別・年齢を必ずご記入ください。	B
プロジェステロン		血清	0.5	冷凍	イ・ウ	CLIA	下記参照	ng/mL	1,870円	妊娠の有無、妊娠週数を必ずご記入ください。	B
エストラジオール (E2)		血清	0.7	冷凍	イ・ウ	CLIA	下記参照	pg/mL	2,200円	妊娠の有無、妊娠週数を必ずご記入ください。	B
デヒドロエピアンドロステロンサルフェート (DHEA-S)		血清	0.6	冷凍	イ・ウ	CLEIA	下記参照	ng/mL	2,200円	性別・年齢を必ずご記入ください。	B
ソマトメジン-C (IGF-1)		血清 血漿	0.5	冷凍	イ・ウ	ECLIA	下記参照	ng/mL	2,750円	性別・年齢を必ずご記入ください。	B
甲状腺刺激ホルモン (TSH)		血清	0.5	冷凍	イ・ウ	ECLIA	0.500~5.000	μ IU/mL	1,320円		B

遊離テストステロン正常参考値 (pg/mL)

年齢(歳)	男性	女性
20~29	7.6~23.8	0.4~2.3
30~39	6.5~17.7	0.6~2.5
40~49	4.7~21.6	0.3~1.8
50~59	4.6~19.6	0.8~1.7
60~69	5.3~11.5	
70以上	4.6~16.9	

ソマトメジン-C正常参考値 (ng/mL)

年齢	-2SD~+2SD		年齢	-2SD~+2SD		年齢	-2SD~+2SD	
	男性	女性		男性	女性		男性	女性
0	11~149	15~154	26	119~329	146~336	52	86~242	78~213
1	14~148	23~186	27	116~322	141~328	53	85~240	77~212
2	18~154	32~213	28	114~315	137~320	54	84~239	76~211
3	24~164	40~227	29	111~309	133~312	55	84~238	75~210
4	32~176	48~238	30	109~303	129~304	56	83~237	74~208
5	44~193	56~252	31	107~297	126~297	57	82~236	73~207
6	55~215	69~287	32	105~292	122~290	58	81~235	72~205
7	63~247	89~357	33	103~287	119~283	59	80~233	71~203
8	72~292	111~438	34	102~283	115~277	60	79~232	70~201
9	84~350	133~517	35	100~279	112~271	61	77~230	69~198
10	99~423	155~588	36	99~275	109~265	62	76~228	68~196
11	113~499	175~638	37	97~272	106~260	63	75~226	66~194
12	125~557	188~654	38	96~269	103~254	64	73~224	65~191
13	133~579	193~643	39	95~266	100~250	65	72~221	64~188
14	138~570	193~625	40	94~263	98~245	66	70~219	62~186
15	141~552	192~614	41	94~261	95~240	67	68~216	61~183
16	142~543	192~611	42	93~259	93~236	68	66~213	60~180
17	142~540	191~599	43	92~257	90~233	69	65~209	59~177
18	142~526	188~574	44	92~255	88~229	70	63~206	57~175
19	143~501	182~539	45	91~253	87~226	71	61~202	56~172
20	142~470	175~499	46	90~250	85~224	72	58~198	55~170
21	139~436	168~459	47	90~250	83~221	73	56~194	54~167
22	135~405	161~425	48	89~248	82~219	74	54~190	53~165
23	131~379	155~397	49	88~246	81~218	75	52~185	52~163
24	128~356	151~375	50	87~245	80~216	76	50~181	50~160
25	125~337	147~358	51	87~243	79~215	77	48~177	49~158

プロジェステロン正常参考値 (ng/mL)

男性		0.6以下	
女性	卵胞期	0.4以下	
	排卵期	3.7以下	
	黄体期	8.5~21.9	
	妊娠中	前期	23.9~141.4
		中期	25.7~142.9
後期		51.2~325.8	

エストラジオール正常参考値 (pg/mL)

男性		19.0~51.0	
女性	卵胞期	19.0~226.0	
	排卵期	49.0~487.0	
	黄体期	78.0~252.0	
	閉経後	39.0以下	
	妊娠中	前期	780.0~16631.0
		中期	1146.0~36635.0
		後期	5452.0~44915.0

DHEA-S正常参考値 (ng/mL)

年齢	男性	女性
18~20	240~5370	510~3210
21~30	850~6900	180~3910
31~40	1060~4640	230~2660
41~50	700~4950	190~2310
51~60	380~3130	80~1880
61~70	240~2440	120~1330
71以上	50~2530	70~1770

# 健康プロフィール一覧

酸化ストレス プロフィール (OSP)	検体の種類	提出量 (mL)	保存方法	容器	実施料 (税込)	外注施設
	尿	5.0	冷凍	ア	49,500円	B、K
	血清	4.0	冷凍	イ・ウ		
分析項目						
尿	8-OHdG生成速度、インプラスタン生成速度					
血清	CoQ10酸化率、LPO、鉄、銅、コレステロール、中性脂肪 STAS、尿酸、VC、葉酸、VB12、ルテイン+ゼアキサンチン β-クリプトキサンチン、リコピン、α-カロテン、β-カロテン VA、α-トコフェロール、δ-トコフェロール、β、γ-トコフェロール α-トコフェロール/コレステロール、ユビキノール					

ビタミン・ ミネラル プロフィール(VMP)	検体の種類	提出量 (mL)	保存方法	容器	実施料 (税込)	外注施設
	血清	4.0	冷凍	イ・ウ	39,600円	B
	分析項目					
血清	VC、葉酸、VB12、ルテイン+ゼアキサンチン、β-クリプトキサンチン リコピン、α-カロテン、β-カロテン、VA、α-トコフェロール δ-トコフェロール、β、γ-トコフェロール、銅、鉄、ナトリウム、カリウム カルシウム、無機リン、マグネシウム、セレン、亜鉛					

老化関連 ホルモン プロフィール(AHP)	検体の種類	提出量 (mL)	保存方法	容器	実施料 (税込)	外注施設
	血清	4.0	冷凍	イ・ウ	※	B
	分析項目					
血清	FT3、FT4、テストステロン、プロジェステロン、コルチゾール DHEA-S、IGF-1、エストラジオール、卵胞刺激ホルモン					

※検体数量に応じて、実施料算出します。



日研ザイル株式会社

日本老化制御研究所

〒437-0122 静岡県袋井市春岡710-1

TEL.0538-49-0125 FAX.0538-49-1267

E-mail: osp@jaica.com

<https://www.jaica.com>

改訂日2021.3.22